

第25回北海道大学教育ワークショップ 「学生主体型授業の設計」実施要項

1 主催 北海道大学 高等教育推進機構 高等教育研究部

2 日時 平成26年11月14日（金）、15日（土）（1泊2日）

11月14日（金）

8:30～8:40 受付・集合

北海道大学情報教育館3階スタジオ型多目的中講義室
（札幌市北区北18条西7丁目）

11月15日（土）

13:00 解散 札幌駅北口

3 研修会場 北広島クラッセホテル
（北広島市中の沢316-1 Tel: 011-373-3800）

4 趣旨

大学教育では、学生が与えられたものを吸収する形から、自ら学ぶ姿勢への転換を図らなければなりません。しかし、大学教員はどのように教育を行うべきかを学ぶ機会がほとんどありません。

このワークショップでは、授業を構成するために必要な教育の基礎を理解すること、学生主体型授業を構成する方法を理解し実践してみること、志を同じくする同志と教育について話し合い刺激し合うことを目的としています。

5 研修の内容

このワークショップは、全体がグループ作業で構成されており、様々な部局から集まった新任教員が交流会的な雰囲気のもと、仲間同士での話し合いを通して自然と教育の基本を習得できる内容になっています。教育の基本は、ニーズ・目標・方略・評価という流れになっており、シラバスはまさに教育の縮図といえます。グループで考えた仮想の授業のシラバスを作りあげていく過程で、色々な気づきが起こるワークショップとなっています。

6 研修対象教員

北海道大学に採用されてから5年未満の教員（助教以上の職）で、2日間のワークショップに参加できる者としてします。また、北海道大学以外の大学等に所属の教員を数名受け入れます。

7 参加定員等

参加定員：北海道大学から30～35名、北海道大学以外の大学等から5～10名の計40名程度
グループの構成：1グループ7、8名で合計5グループ

8 参加決定通知

後日、参加候補者の推薦があった部局等の長へ通知します。

9 修了証書

2日間の研修に全て参加した者に、北海道大学総長名の修了証書を授与します。

10 経費

宿泊費等は、高等教育推進機構で負担することとし、参加決定者には、後日依頼出張の手続きを行います。詳細については、参加者の決定を通知する際にお知らせします。

北海道大学以外の大学等からの参加者は宿泊費等13,000円程度の自己負担をお願いします。

11 プログラム

別紙を参照願います。（詳細な日程表は参加候補者へ別途配付します。）

12 その他

できるだけ多くの教員に研修の機会を提供するために、平成19年度からは教育ワークショップを年2回実施しており、今回は今年度第2回となります。また、宿泊先施設の都合上、2～3名の相部屋での宿泊とさせていただきます。

第 25 回北海道大学教育ワークショップ プログラム

平成 26 年 11 月 14 日 (金)

8:30	受付開始 (高等教育推進機構 情報教育館 3F スタジオ型中講義室)
8:45	挨拶 ー新田孝彦理事・副学長
9:00	バス出発 【オリエンテーション (FD の意味, 自己紹介)】
10:00	北広島クラッセホテル到着、玄関前で記念写真
10:05	ワークショップ「(仮) 今、授業の何が問題か？」
11:05	レクチャー 1 「講義題目・目標の設定～なぜ目標は具体的でなければならないのか～」
11:35	グループ討論「講義題目・目標の設定」
12:35	昼食
13:30	中間発表「講義題目・目標の設定」
14:10	授業に関する Q & A 「あなたのお悩みにお答えします」
14:40	休憩
14:50	レクチャー 2 「学生主体型授業を進めるための学習 (授業) 方略とは何か～」
15:20	グループ討論「授業方略」
16:20	中間発表「授業方略」
16:50	休憩
17:00	レクチャー 3 「学生主体型授業を進めるための教材とは何か～素材は教材ではない」
17:30	グループ討議「教材」
18:30	中間発表「教材」
19:00	夕食
19:50	北海道大学教育総長賞受賞者による講演
20:40	懇親会 (～23:00)

平成 26 年 11 月 15 日 (土)

7:30	朝食
8:30	各グループ修正
9:00	レクチャー 4 「学生主体型授業を進めるための評価とは何か～」
9:30	グループ討議「教育評価」
10:30	休憩
10:40	作成したシラバス「学生主体型授業」の発表
11:30	講評
11:45	レクチャー 5 「教育倫理」
11:55	修了証書授与式
12:00	バス出発 【参加者・世話人の感想】
13:00	札幌駅到着